

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サンクレイト海老名新築工事	階数	地上14F
建設地	海老名市中央2丁目173-1, 2, 174-1, 2	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	232 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年6月 予定	評価の実施日	2022年8月22日
敷地面積	833 m ²	作成者	(株)スペース・コム
建築面積	361 m ²	確認日	2022年8月22日
延床面積	3,928 m ²	確認者	(株)スペース・コム



ださい

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.0

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合 小田急線海老名駅から徒歩6分の商業地域に、単一用途の共同住宅を、RC造・14階にて計画をした。		その他
Q1 室内環境 カーテンや庇(バルコニー)を採用するなど光・視環境に配慮している。F☆☆☆☆建材をほぼ全面的に採用するなど空気質環境にも十分配慮している。	Q2 サービス性能 品確法の劣化対策等級3、設備は耐用年数の長い配管材を採用し建物の長寿命化に配慮している。	Q3 室外環境 (敷地内)
LR1 エネルギー 断熱性能を省エネルギー対策等級4相当、潜熱回収型給湯器、LED照明設備を採用することで省エネルギーに配慮している。	LR2 資源・マテリアル ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を使用するなど、汚染物質を含んだ材料の使用を回避している。	LR3 敷地外環境 広告物照明を行わないなど、光害の抑制を行っている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される